

自己の生き方を考える「総合的な学習の時間」の進め方の研究

- 自己の生き方につながる社会体験学習を通して -

伊万里市立伊万里中学校 教諭 坂井 謙太

要 旨

本研究は、自己の生き方につながる社会体験学習を通して、自己の生き方を考える「総合的な学習の時間」の進め方を研究したものである。自己の生き方につながる社会体験学習として、地域ボランティア団体の人々の生き方に学ぶ場を設定した。そして、学習を振り返り、影響を受けた人・もの・ことを考えることで、自己の生き方を意識させる学習を行った。その結果、自己の生き方を考えることができる力、地域を大切にし、地域に貢献しようとする態度を育成することができた。

< キーワード > 総合的な学習の時間 自己の生き方 社会体験学習 地域ボランティア団体

1 主題設定の理由

新学習指導要領の「総合的な学習の時間」のねらいには、「自己の生き方を考えることができるようにすること」が示されている。また、配慮事項として、「(1) 自然体験やボランティア活動などの社会体験，観察・実験，見学や調査，発表や討論，ものづくりや生産活動など体験的な学習，問題解決的な学習を積極的に取り入れること」と示されている。このように、「総合的な学習の時間」においては、体験的な学習や問題解決的な学習を通して、自己の生き方を考えることができるようにすることが求められている。

本校の生徒は、「総合的な学習の時間」において、様々な体験的な学習等に取り組んでいるが、それが、自己の生き方を考えるまでには至っていない生徒が多い。また、地域の行事に参加する生徒も少なく、地域のために活動している地域ボランティア団体についても知らない生徒が多いのが実態である。そのため、自己の生き方を考える力や地域を大切にし、地域に貢献しようとする態度があまり育っていない。

そこで、本研究では、自己の生き方につながる社会体験学習を通して、自己の生き方を考える「総合的な学習の時間」の進め方を探ることにした。自己の生き方につながる社会体験学習を通して、学習を振り返り、影響を受けた人・もの・ことを考えることで、自己の生き方を意識させる学習をすれば、自己の生き方を考えることができる力を育成できると考えた。また、自己の生き方につながる社会体験学習として、地域ボランティア団体の人々の生き方に学ぶ場を設定すれば、地域を大切にし、地域に貢献しようとする態度を育成できるものと考え、本主題を設定した。

2 研究の目標

「総合的な学習の時間」を通して、自己の生き方を考えることができる力、地域を大切にし、地域に貢献しようとする態度を育成するため、自己の生き方につながる社会体験学習を通して、自己の生き方を考える「総合的な学習の時間」の進め方を探る。

3 研究の仮説

- (1) 「総合的な学習の時間」において、自己の生き方につながる社会体験学習を通して、学習を振り返り、影響を受けた人・もの・ことを考えることで、自己の生き方を意識させる学習をすれば、自己の生き方を考えることができる力を育成することができるであろう。
- (2) 社会体験学習として、地域ボランティア団体の人々の生き方に学ぶ場を設定すれば、地域を大切にし、地域に貢献しようとする態度を育成することができるであろう。

4 研究の内容と方法

- (1) 自己の生き方についての文献等による理論研究
- (2) アンケート等による実態調査と分析
- (3) 検証授業の実施及び分析と考察

5 研究の実際—（文献等による理論研究）

- (1) 「総合的な学習の時間」における自己の生き方

新学習指導要領の「総合的な学習の時間」のねらいには、「自己の生き方を考えることができるようにすること」が示されている。このように、「総合的な学習の時間」のねらいは、問題を解決する資質や能力、学び方やものの考え方、主体的・創造的に取り組む態度を育成するだけではなく、最終的に、自己の生き方を考えることができるようにすることが求められている。そこで、「総合的な学習の時間」において、自己の生き方を考えることができるようにすることを、次のように考え、定義した。

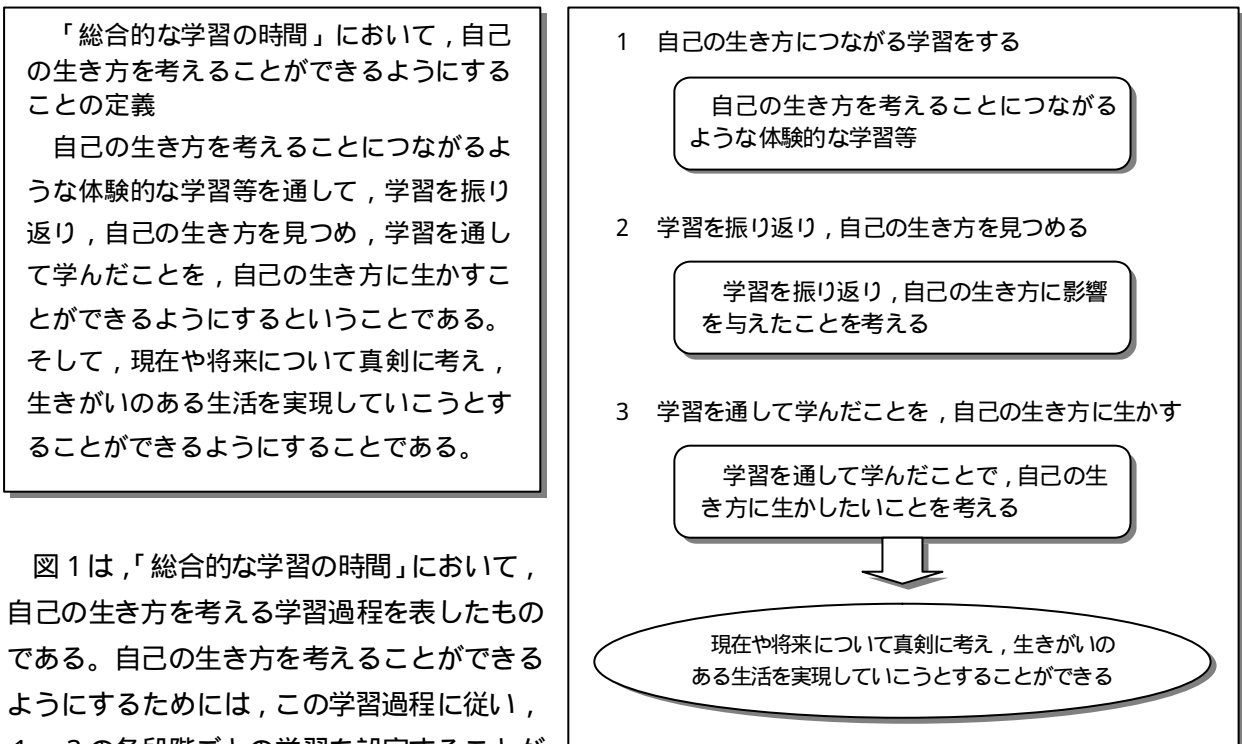


図1 自己の生き方を考える学習過程

図1は、「総合的な学習の時間」において、自己の生き方を考える学習過程を表したものである。自己の生き方を考えることができるようにするためには、この学習過程に従い、1～3の各段階ごとの学習を設定することが必要であると考えた。

- (2) 「総合的な学習の時間」に、社会体験学習を取り入れる意義

社会体験学習を取り入れる意義について、第1期中央教育審議会総会（第8回）「青少年の奉仕活動・体験活動の推進方策等（意見の概要）」（平成13年7月23日）を参考にし、次のように考えた。

「総合的な学習の時間」に、社会体験学習を取り入れる意義

社会体験学習を取り入れることで、他人に共感すること、自分が大切な存在であること、社会の一員であることを実感し、思いやりの心や規範意識をはぐくむことができる。また、広く物事への関心を高め、問題を発見したり、困難に挑戦し解決したり、人との信頼関係を築いて、共に物事を進めていく喜びや充実感を体得し、リーダーシップやコミュニケーション能力をはぐくむとともに、学ぶ意欲や思考力、判断力などを総合的に高め、生きて働く学力を向上させることができる。

(3) 社会体験学習として、地域ボランティア団体の人々に学ぶ学習をする意義

地域ボランティア団体の人々に学ぶ学習をする意義について、生徒、地域ボランティア団体、学校の立場から、それぞれ、次のように考えた。

生徒が学ぶ意義

- ・地域ボランティア団体の人々を知り、地域社会のことを知ることができる。
- ・地域を大切に、地域に貢献しようという姿勢を学ぶことができる。
- ・地域ボランティア団体の活動に参加することで、地域に貢献することができる。
- ・社会性や社会規範意識を学ぶことができる。
- ・地域社会の中における自己の存在を確かめることができる。

地域ボランティア団体が支援する意義

- ・学校や保護者とのつながりができ、学校教育のことを知ることができる。
- ・地域ボランティア団体の活動を広めることができる。
- ・地域ボランティア団体の活動に対する学校や保護者の理解や協力を得ることができる。
- ・将来、地域のボランティア活動に参加する人材を育成することができる。

学校が連携する意義

- ・学校の教育活動に対する地域ボランティア団体の人々の理解や協力を得ることができる。
- ・地域ボランティア団体の人々とのつながりができ、地域社会のことを知ることができる。
- ・地域を大切に、地域に貢献しようという姿勢を学ぶことができる。
- ・地域ボランティア団体の活動に参加することで、地域に貢献することができる。

6 研究の実際—（実践化へ向けて）

(1) 地域ボランティア団体一覧の作成

地域ボランティア団体に関する情報が不足していることを考慮し、市社会福祉協議会のボランティアコーディネーターの方の協力を得て、地域ボランティア団体一覧のホームページを作成した（図2）。これを利用すれば、市社会福祉協議会を通して、地域ボランティア団体と連絡を取り合うことができる。また、このページは、市地域イントラネットで公開し、市内小中学校の児童生徒がいつでも利用できるようにした。

地域ボランティア団体一覧

地域ボランティア団体と連絡を取りたい場合は、電話かメールで、市社会福祉協議会に連絡をして下さい。

学校→市社会福祉協議会→地域ボランティア団体

団体名	会員	構成者	主な活動内容
はちがめプラン	100	一般	生ごみの堆肥化等
民舞「芳松会」	55	一般	施設や作業所訪問
伊万里手話の会	50	一般	手話通訳
伊万里ルネサンス	50	男性	環境問題全般
おはなしキャラバン	35	女性	本の読み聞かせ
伊万里SGC	28	一般	外国語通訳
「麦の会」伊万里	19	主婦	パソコン点訳

図2 地域ボランティア団体一覧（全65団体を掲載）

(2) 自己の生き方を考える学習過程

自己の生き方につながる社会体験学習を通して、自己の生き方を考える学習過程を、図3のように考えた。自己の生き方につながる社会体験学習、自己の生き方を見つめる学習、自己の生き方に生かす学習を設定した。また、生き方を考える視点として、人々の生き方を見つめる視点、自己の生き方を見つめる視点、自己の生き方に生かす視点を設定し、自己の生き方を考えることができるような支援を工夫することにした。このような支援を行えば、自己の生き方を考えることができる力、地域を大切に、地域に貢献しようとする態度を育成できると考えた。

7 研究の実際—（授業実践による検証）

(1) 検証授業の流れ 第26～37 / 58時（全12時間）

1 自己の生き方につながる社会体験学習

学習 人々の生き方にふれる社会体験活動
学習 人々の生き方を見つめる学習
学習 人々の生き方を学ぶ問題解決的な学習

視点 人々の生き方を見つめる視点

2 自己の生き方を見つめる学習

学習 学習を振り返り、自己の生き方を見つめる学習

視点 自己の生き方を見つめる視点

3 自己の生き方に生かす学習

学習 学習を通して学んだことを、自己の生き方に生かす学習

視点 自己の生き方に生かす視点

- ・自己の生き方を考えることができる力
- ・地域を大切に、地域に貢献しようとする態度

対象：1年2組4班（男子1名，女子4名，計5名）

時数	学習活動の流れ	教師の支援と生徒の反応
11/30 2 時間	検証授業 1 伊万里はちがめプランの活動に参加し，人々の生き方にふれよう。 1 生ごみを堆肥化する施設を見学し，作業手順の説明を聞く。 2 生ごみの堆肥化作業を手伝う。 コンテナの水洗い，堆肥化施設の清掃 堆肥の袋詰，生ごみに混ざる落ち葉拾い等 3 本時の活動を，ワークシートにまとめる。 	学習 人々の生き方にふれる社会体験活動 ・ 伊万里はちがめプランの人々の活動の様子に注目させるようにする。 ・ 生ごみの堆肥化作業の苦労を体験させる。 ・ 人々が目的意識をもって作業をされていることに気付かせるようにする。 ・ 人々の生き方にふれるワークシート に記入させる。 地域の環境のために，これだけの活動をされているのがすごいと思った。近くで，こんな活動をされているとは全然知らなかった。臭くてきつい作業なので，毎日堆肥を作るのは大変そう。伊万里はちがめプランの人々は，大変と思わないだろうか。生き生きと楽しそうに作業をされていたのはなぜだろうか。障害のある方も一生懸命作業をされていた。（生徒の感想より：以下同じ）
12/6 2 時間	検証授業 2 伊万里はちがめプランの人々の生き方を見つめよう。 1 前時の活動を振り返る。 2 視点 を基に，人々の生き方を見つめる。 3 人々の生き方について，質問したいことを考え，ワークシートにまとめる。 4 次時のインタビューの準備をする。 	学習 人々の生き方を見つめる学習 ・ 前時の活動を振り返らせ，伊万里はちがめプランの人々の生き方について見つめさせる。 ・ 人々の生き方を見つめるワークシート に記入させる。 視点 人々の生き方を見つめる視点 何のために，この活動をされているのだろうか。大変な作業だから，続けるのは，大変だろう。この活動のやりがいとは何だろうか。やめたいと思ったことはないのだろうか。臭そうだったけど，楽しそうに作業をされていた。楽しそうに作業されているのは，地域に役立つ活動をされているからではないだろうか。
12/13 2 時間	検証授業 3 伊万里はちがめプランの人々にインタビューし，生き方を学ぼう。 1 本時の活動を確認する。 2 人々の生き方について，インタビューする。 3 人々の生き方について学んだことを，ワークシートにまとめる。 	学習 人々の生き方を学ぶ問題解決的な学習 ・ 前時に考えた質問内容を確認させる。 ・ 伊万里はちがめプランの人々の活動の目的や，喜びや苦労などについて，質問させるようにする。 ・ 人々の生き方を学ぶワークシート に記入させる。 この活動の喜びは，地域の人たちが喜んでくれることであり，苦労は，お金がないことや理解してくれない人たちがまだたくさんいることであることがわかった。生ごみを回収しに行ったときに，「ごみ屋さんが来た」と侮辱されることもあるそう。苦労しても，支えてくれる人たちが地域の人たちのために，活動を続けようという姿勢がすばらしいと思った。
1/10 2 時間	検証授業 4 学習を振り返り，自己の生き方を見つめよう。	学習 学習を振り返り，自己の生き方を見つめる学習

1/17 2 時間	1 前時までの学習を振り返る。 2 視点 を基に、自己の生き方を見つめる。 3 どのように、自己の生き方に影響しているかを考え、ワークシートにまとめる。 4 学習を振り返り、自己の生き方を意識する。 検証授業5 学習を通して学んだことを、自己の生き方に生かそう。 1 前時までの学習を振り返る。 2 視点 を基に、自己の生き方に生かす。 3 これからの自己の生き方に生かしたいことを考え、ワークシートにまとめる。 4 これからの自己の生き方を発表する。	・ これまでの学習を振り返らせ、影響を受けた人・もの・ことを考えさせる。 ・ 自己の生き方を見つめるワークシート に記入させる。 視点 自己の生き方を見つめる視点 自分の生き方に、影響を与えたと思われる人・もの・ことを考えることで、自分の生き方を意識することができた。私は、これまで、地域のことなど考えたことはなかったが、今回の学習を通して、<u>地域を大切に、地域に貢献しようとする気持ちを学ぶことができた。</u> 学習 学習を通して学んだことを、自己の生き方に生かす学習 ・ 学習を通して学んだことや、身に付いた力を振り返らせ、自己の生き方に生かしたいことを考えさせる。 ・ 自己の生き方に生かすワークシート に記入させる。 視点 自己の生き方に生かす視点 学んだことは、伊万里はちがめプランの人たちの地域への思いである。伊万里のことを思って活動されているので、みんなにもっと知ってほしいと思う。私も、できるだけ活動に参加し、手伝いたいと思う。そして、伊万里はちがめプランの人たちのように、目的意識をしっかりもち、<u>地域に貢献できるような生き方をしたいと思う。</u>
----------------------	--	--

(2) 実践を通しての生徒の変容

図4は、生徒別に、学習 ～ について 自己の生き方を考える上で、役に立ったかどうか、5段階で評価させたものを、積み上げグラフで示したものである。これを見れば、学習 ・ ・ が、自己の生き方を考える上で、特に有効であったことが分かる。学習 では、人々の活動に参加したことで、人々と直接かかわることができ、人々の生き方にふれる有効な社会体験活動ができたと言える。学習 では、人々の生き方を問うインタビューをしたことで、活動に参加しただけでは、分からな

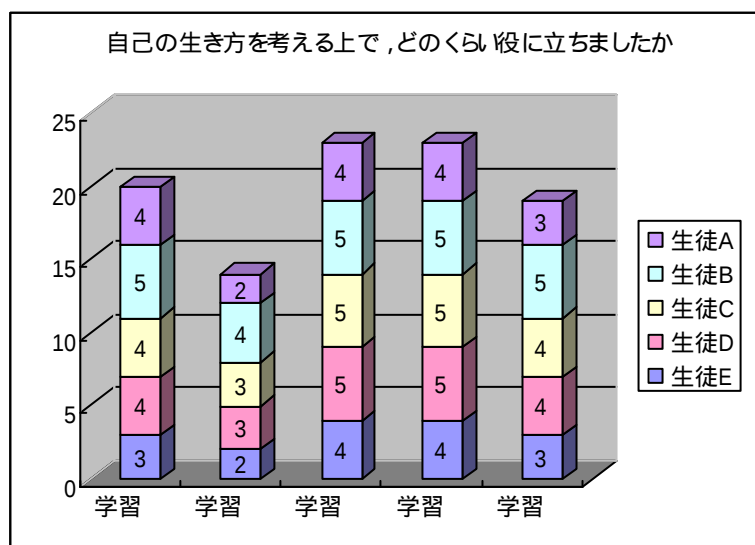


図4 学習後のアンケートより（5段階評価を積み上げたグラフ）

った人々の考えや思いを知ることができ、人々の生き方を学ぶことができたと言える。学習 では、視

点 自己の生き方を見つめる視点である影響を受けた人・もの・ことを考えたことで、自己の生き方を意識することができるようになり、自己の生き方を考えることができたと言える。

次に、学習後の生徒の作文「伊万里はちがめプランの人々と私」より、変容が見られた部分を抜粋した(表1)。学習前は、地域のために実践したいことは、「ごみを拾う」「ごみを分別する」等の単純な答えばかりであったが、学習後は、より具体的・実践的な答えに変化していることが分かる。

表1 作文「伊万里はちがめプランの人々と私」より

生徒A	生ごみが堆肥になるということや、伊万里はちがめプランの活動を、たくさんの人に分かってほしいです。そして、みんなが生ごみを燃やさないようになってくれたらとってもいいなあと思います。私も、家庭の生ごみを燃やさないようにしたいと思います。
生徒B	伊万里の未来のため、がんばっていらっしゃる姿は、すごくかっこいいし、すばらしいと思います。生ごみのすばらしさを教えて下さった伊万里はちがめプランの方々に感謝します。そして、生ごみの堆肥化に出会わせてくれた総合的な学習にも感謝します。私も、伊万里はちがめプランの人たちのように、これから目的意識をしっかりともち、地域に貢献できるような活動をしたいと思います。
生徒C	今の地球をきれいにするのも、汚していくのも自分自身なのだと思います。堆肥づくりなどの活動することで、少しでも身近な地域の環境が良くなるようにしたいと思います。これからも、伊万里はちがめプランの活動に参加したいと思います。
生徒D	最初は、とても小さいことからだったけど、今はいろいろなことをやって、とても充実した総合的な学習でした。これからは、自分たちが作った堆肥で野菜を作ったりしたいと思います。そして、多くの人たちに、伊万里はちがめプランの活動を理解してもらって、たくさんの人が協力してくれるといいと思います。
生徒E	自分たちが作った堆肥が役に立てば、うれしい気持ちになるし、自分の生きがいにもなるし、こういう生き方もいいなあと思いました。私も、みんなの役に立ち、自分たちの活動に誇りがもてるような生き方ができればと思います。

以上のような生徒の変容から、本研究の実践を通して、自己の生き方を考えることができる力、地域を大切にし、地域に貢献しようとする態度を育成することができたと思われる。

8 研究のまとめと今後の課題

(1) 研究のまとめ

ア 人々とかかわる社会体験学習をしたことで、人々の生き方を学び、社会の中における自己の存在を確かめることができ、自己の生き方につながる学習をすることができた。そして、学習を振り返り、影響を受けた人・もの・ことを考えたことで、自己の生き方を意識することができるようになり、自己の生き方を考えることができる力を育成することができた。

イ 地域のために活動している地域ボランティア団体の人々の生き方に学ぶ場を設定したことで、地域を愛する心やボランティア精神を学ぶことができ、地域を大切にし、地域に貢献しようとする態度を育成することができた。

(2) 今後の課題

ア 今回は、環境ボランティア団体である伊万里はちがめプランと連携し、学習を進めたが、今後は、その他の団体とも連携を進める必要がある。様々な団体と連携し、学習を広げれば、人々の多様な生き方を学ぶことができ、自己の生き方を考えることに、大いに役立てることができると思われる。

イ 地域のボランティア活動に参加する生徒が増えれば、学校・家庭・地域・行政による支援体制をつくる必要性が出てくる。そのためには、学校が支援を受けるだけでなく、地域の活動に協力する方向で、連携を進めることが大切であると思われる。

《参考文献》

- ・ 第1期中央教育審議会総会（第8回）『青少年の奉仕活動・体験活動の推進方策等（意見の概要）』平成13年7月23日 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/gaiyou/010701a.htm